

令和5年度 第4回 あわら警察署協議会 開催結果
(ホームページ掲載用)

1 開催日時

令和6年1月17日(水) 午後4時から

2 開催場所

あわら警察署 3階講堂

3 出席者

あわら警察署協議会委員 会長以下4名
あわら警察署 署長以下7名



4 会議内容

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 議事

ア 当署の速度取締り指針に係る諮問

(ア) 速度取締り指針について

管内の交通事故発生状況を基に、速度に起因する交通死亡事故や重傷事故等の重大事故発生状況、道路交通環境に鑑み、さらには地域住民の皆さまからの要望も踏まえて、総合的に管内の交通事故情勢を分析して重点的に速度取締りを行う路線、時間帯等を選定している。

(イ) あわら警察署の速度取締り重点

重点路線は、国道8号、国道305号、県道5号(福井加賀線)、県道9号(芦原丸岡線)、県道29号(福井金津線)を指定し、時間帯については、8時から10時、12時から15時、16時から19時を指定している。

(ウ) あわら警察署管内における交通事故実態(令和5年7月～12月)

令和5年下半期の人身事故は13件で、前年同期比2件減少したが、半数以上は上記5つの重点路線で発生しており、物損事故についても同路線で多く発生している。

また、時間帯は、8時台、9時台、12時台、14時台、16時台から18時台にかけて事故が多く発生していることから、これらを踏まえ重点路線及び時間帯を指定している。

(エ) その他の交通指導取締り重点

重点路線では、速度取締りのほか、携帯電話使用等違反やシートベルト装着義務違反等の取締りを行い、薄暮・夜間においては赤色灯を点灯させたパトロール警戒を行う。

また、通学児童の安全を確保するため、通学路等における横断歩行者等妨害や通行禁止違反等の取締り、市街地・芦原温泉街周辺において重大事故に直結する信号無視や一時不停止等の交差点違反取締り、悪質・危険性の高い飲酒運転、無免許運転の取締りを行う。

(オ) 速度取締り指針に係る諮問

以上、速度取締り指針について説明を行ったところ、委員からの質疑等はなく、当署における取締り指針に対する評価を得た。

イ 交通事故危険予測トレーニング(KYT)の体験

(ア) 実施要領の説明

(イ) 交通事故危険予測トレーニングの体験

(ウ) 危険箇所における説明及び指導

(エ) 交通課長による講評等

危険予測トレーニングの体験をしていただいたが、委員の皆さまは概ね危険を予測する判断ができていた。

交通事故の危険を予測する能力を高めるためにも、

「かもしれない運転」の励行

・・・自分に厳しい予測をたてて準備する

に努めていただきたい。

委員らは、交通事故危険予測トレーニングを終えて、体験型交通安全教育の重要性を認識していた。



5 閉会